

～ 福島県酪農協良質乳生産コンクール最優秀賞 受賞！～

去る6月、FAR-Netが組合員として加入している福島県酪農業協同組合の総会がありまして、その場で乳質ナンバーワン表彰を頂きました。

これは福島県内で最高品質の乳質だった証なんですけど、言うなれば日本全国を分母にしてもかなりのレベル(自慢)ってことです。いえいえ、ミネロだけではありません。今回の表彰では県内からたくさんの酪農家さんが相当な品質を誇った中の代表ただただ、福島の牛乳の素晴らしさを実感した瞬間でもありました。

福島の牛乳と言うだけで敬遠される方もまだまだいらっしゃると思いますが、それを跳ね退ける本当に美味しい牛乳を福島県内の酪農家は毎日汗水垂らして搾っているのです。一滴も無駄には出来ない、風味豊かで味わい深いそして安心・安全な福島の牛乳を今後ともよろしくお祈りします^^

先ずは何よりもご支援いただいている皆様に感謝・ご報告申し上げます。



写真左上: 受賞の際の田中場長。緊張しまくっています！

写真左下: ミネロファームの戻り緊張が解け、満面の笑み！

写真真上: 記念品の盾。読めるかな？

「最優秀賞」って文字は間違いなく見えますね！

酪農新人研修開催しました！

3月の酪農実習生受け入れに引き続き、平成25年4月15日～17日の3日間、またまた酪農研修を行いました！今回は研修初となるミネロファームに泊まってる研修です！

今回の研修生は酪農関係団体、酪農関係企業の新入社員の研修として各団体企業合わせて5名受け入れました！これから酪農関係企業の一員として携わる上で、その原点である「酪農について学ぶ」ことが主旨です。酪農関係企業の新入社員と言えども酪農については何も知らない素人さんが多数！「観光牧場で牛を見たことがある」程度ですので見るもの聞くもの全てが新鮮で目を輝かせながら研修を受けていたのがとても印象的でした。

最初はおっかなびっくり作業をしていた研修生も段々馴れ、最後は自ら進んで酪農の仕事ができるようになりました。

今回の体験をこれからの自分の仕事に活かし、酪農関係者として胸を張って毎日の業務に取り組んでいただけたら！！



エサ押し作業は見た目以上に重労働！



仔牛たちのベッドメイクも体験。へとへとです。



子牛にミルクをあげた後片付けも大切な仕事



研修の最後はミネロの牛乳で乾杯！！

ミネロファームではインターンシップや酪農研修を随時受け付けております。
 詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。(連絡先は表面題字下に記載)

またまた新しい仲間が増えました！



GW明けの5月、ミネロに新しい仲間がやってきました！その中には、なんと赤毛ちゃんが1頭いるのです。牛舎の中にとっても目立っていますが赤毛っていうだけで白黒柄と同じホルスタインなんです。機会があればぜひ見学にお立ち寄りくださいませ。これでミネロファームでの飼養頭数は、全部で150頭になりました。すでに何頭かは分娩を終えておりますが、今回導入した牛の他にも妊娠している牛が現在90頭程おりますので、7月からは分娩ラッシュを迎えて賑やかになりますよ！ちなみに、6月の2頭から始まり、7月13頭、8月11頭、9月14頭、10月9頭、11月はなんと21頭、12月17頭、1月9頭で、合計96頭の子牛が産まれる予定です！

分娩の瞬間は何度見ても神秘的で、感動を覚えます。様々なメディアの方々からも「ぜひ分娩シーンを撮影させてほしい」と依頼を受けますが、こればかりは神のみぞ知っていることで、なかなかタイミングが合わないのが残念です。福島のとあるテレビ局では延べ1週間も粘り続け、ようやく分娩の瞬間をテープに収めることができました。

分娩の瞬間は特に小学生以上の子供たちには、ぜひとも見せてあげたいと思っています。これだけ間近に生命の誕生の瞬間を見せてあげることができることは、日常生活ではなかなかありません。タイミングだけなんですよね～。



産まれたばかりの仔牛。
母牛が全身をマッサージしてくれています。



4本足でしっかり立ち上がるまでは約30分。
もう少しだ、がんばれ！

ミネロファームでの防疫体制強化について

お陰様でミネロファームには、視察や取材での来訪が大変多く、昨年10月の生乳出荷以来400名様を超えるご来場がありました。これもひとえに復興を目指す姿勢とそのシンボル性が高く関心を持たれているからと存じます。今後ともたくさんの方々にご来場いただき、福島の酪農の現状とその未来についてご理解いただけるよう努めてまいります。

ただし、牧場にとって防疫は非常に重要なものとなってきております。2010年に宮崎県で発生した口蹄疫問題以降、今まで以上に防疫について見直しが行われました。牛は人が感染しないウィルスにも感染したり人間と同じく風邪もひきます。牧場での一番の防疫はウィルスを持ち込まないことに限ります。

ミネロファームでは、まず牧場の入口で車のタイヤを消毒してもらいます。そして牛舎内に入るときは専用の長靴もしくはオーバーブーツを履き、踏み込み消毒マットで消毒を行います。これらの対策により牛の安全が守られるわけですね。

これからも安全安心な牧場を目指してまいりますので、皆様方もご協力の程宜しくお願いいたします！

★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ お 願 い ★ ☆ ★ ☆ ★ ☆

ミネロファームへの視察の際は、皆様にオーバーブーツの着用をお願いしております。ご用意が困難な方々はミネロファームで準備いたしますので、予めお申し付けください。その際、恐縮ですが実費ご負担いただきます。若干お高いのですが、何卒ご了承ください。 **オーバーブーツ代金：お一人様分@150円**



材質が透明で、ちょっと見づらいのですが、写真のビニールでできたサンタさん用の大きな靴下のようなものが、オーバーブーツです。靴の上からそのまますっぽり覆い、泥やほこり、雑菌等の牛舎内への持ち込みを防ぐ、とても重要なものなのです。

賛助会員募集中！！

福島農業復興ネットワーク（FAR-Net）では、賛助会員を募集しています。ぜひご友人やご親族の方々にご紹介くださいますよう、お願いいたします。

ただし申し訳ございませんが、入会のお礼に何かお返し等差し上げるものが、どうしてもございません。こればかりは残念でございますが、きっかけがございましたら、ぜひミネロファームにお越しいただきご案内させていただきますので、何卒福島の復興を目指す理念と、活動内容に免じご容赦くださいませ。

次回の発行は10月を予定しています。出産ラッシュを控えているので、仔牛さんばかり登場しちゃうかもしれませんね(笑)
他に、皆様からのご質問やお問合せも大歓迎です！（絡先は表面題字下に記載）